

「東京都女性活躍推進計画 令和元年度取組実績」

18 東京都公立高等学校PTA連合会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和元年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
④若者のキャリア教育の推進		
ア 若者のキャリア教育の推進		
11	☆学校教育の中のキャリア教育に協力します。	連合会としては、学校教育の中に入り協力する機会を設けることは難しかった。
⑦普及啓発活動の充実		
ア 情報の提供		
18	☆家庭教育の中で、保護者から子供たちへ男女の協働等の理解を進める研修会を企画します。	第3回全都会長会の中で、キャリアカウンセラー池田千恵美先生をお招きし、研修会を開催した。(令和2年2月22日(土)国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催。)
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
2 地域における活動機会の拡大		
ア 地域における男女平等参画の促進		
31	男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備体制・活動内容・活動時間などを学校ごとに見直し、男性も女性も関わりやすい活動を検討します。特に男性の参加が少ないという現実を踏まえて、その原因を追究していきます。	男性がPTA活動に関わりにくい状況の一つに、活動の時間帯があげられる。女性もフルタイムで働く人が増えていることを考慮し、活動の時間帯を工夫するなど誰もが参加しやすい活動を実施した。年度末には新型コロナウイルスの影響も出はじめ、リモート会議など活動の形態も広がった。
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
38	就職を目指している子供とその保護者に向けて、働く場における男女平等参画を促進している企業の情報を収集・提供します。	豊富な情報を提供するまでは至らなかったが、情報を収集し共有することができた。
39	各学校に、男女が共同で子供にかかわることをテーマにした研修会・講習会・講演会等実施の検討を働きかけます。	研修会の開催等を通し、各学校PTAの活動するに際のヒントを提供できたと考えている。
イ 多様な学習機会の提供		
40	男女が共同で子供にかかわるということを学習する場の提供を考えます。男女が協力して、思春期の子供にかかわる上で必要なスキルを獲得するため研修会・講演会を開催します。	今年度は目的に沿った研修会・講演会は開催できなかった。